



# 元気いっぱい

令和3年10月11日 文責 校長 山本 直樹 No.12

## 梨選果場見学・修学旅行に行ってきました

29日(水)3年生、4年生が午前中梨選果場に見学に行ってきました。大きな建物の中では、ベルトコンベアーが動いていて梨の入った箱を運んでいました。児童達はタブレットを使って写真を撮り、担当の方の話を聞いて記録をとりました。全国でも大川町は梨の産地として有名です。

長崎の永井先生が70数年前、大川中学校の生徒に送った手紙の中に、「大川の 野山は見ねど 梨の実の 甘きに想う ゆたかなる里」の短歌とともに梨の絵が描かれてあるのを思い出しました。(大川コミュニティセンターに飾られています。)お土産に梨までいただき本当にお世話になりました。ありがとうございました。

30日(木)は1~3年生はバルーンミュージアムと佐賀県庁、森林公園へ、4、5年生は吉野ヶ里歴史公園に修学旅行に行ってきました。低学年は森林公園で雨がぱらついたようですが、おおむね天候に恵まれて無事に終わることができました。



バルーンミュージアム



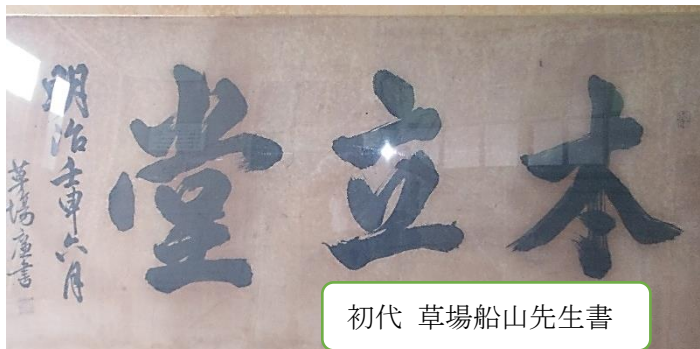
物見やぐらの下で

## 本立堂から百五十年

今年度大川小学校は創立150周年を迎える節目の年となります。今月23日(土)に式典を開く予定にしています。

大川小学校の前身は明治5年、本立堂からスタートしています。大川野の有志16人の若者が多久市から草場 廉(れん)(船山:せんざん)先生を招聘して始まりました。今のようなすべての児童生徒が通う学校ではなく、向学心のある者が学ぶ塾的なものだったと思われます。

場所は宿の交差点付近、旧御茶屋跡を利用して本立堂での学びが始まりました。明治5年は我が国に近代学校制度が始まった時期です。今のような情報がすぐに入るような時代ではなかったはずなのに、大川町の先輩、先人は時を同じくしてこの地に学校をと思われたのでしょう。教室をまわっていると、子ども達が良い姿勢で真剣に授業を受けています。先人の意志を引き継いで、勉学に励む大川小学校の児童であってほしいと思います。



初代 草場船山先生書